

釣道

FFG ビジネス
コンサルティングの
ちょっと
つりみち

[杖立温泉編]



2



3



4



1

①杖立川の渓谷で水面を臨む筆者 ②30cmを超えるイダ(ハヤ=ウグイ)がヒット
③フライ(毛針)にアタックしたカワイイ稚アユ ④筆者が訪れた際は「杖立温泉鯉のぼり祭り」真っ只中
※河川の釣りは入漁券が必要な場合があります。

本日の釣り道は杖立温泉で溪流釣り

その淵は、太古の昔からずっと
変わらず緑青色の清水を湛えて
いた。

小国郷・杖立温泉での仕事も
無事終わり、筆者はふと岸边に下
りてみたくなりました。

ここ杖立は大分県と熊本県の
県境にあり、温泉街の真ん中を九
州一の大河筑後川に大きな支流
として合流する杖立川が流れ、情
緒ある温泉街の風情を形作ってい
ます。

阿蘇外輪の山間部からの滋養
溢れた川の水と、温泉水のミネラ
ルが混じり合うこの場所は、長い
歴史のちいっまでも変わらず深く
碧く川魚を育んでいるように思
えます。

旅館街の細く狭い路地の様な
階段を降りると、清冽な川沿いの
遊歩道に出ます。

見上げると、この時期渓谷には
たくさん鯉のぼりが風にたなび
き壮観です。川の流れは、岩にぶつ
かりしぶきを上げ、流れを巻き込

み淵に同化して行きます。その渦
が消えかかるあたりに、小さな水
飛沫が上がったのを筆者は見逃し
ませんでした。

思わず竿を出し、魚を誘う煌
く金属片、スプーンと呼ばれる疑
似餌を投げます。流れの芯に差し
掛かる頃に、竿先に衝撃が伝わり
ました。流れに乗り激しく抵抗す
る魚をいなし寄せてきた魚を見
ると30cmを超えるイダ(ハヤ=ウグ
イ)がスプーンを咥えています。

イダは猫も食べない不味な魚で
猫またぎと呼ばれ、釣りの対象魚
としては一般的ではないですが、
これほど大きくなるとなかなかの
釣り応えがあります。

谷あい夕闇が影を落とす中、
その淵はさらに深い藍色を増して
きました。

予想外の魚とのファイトの余韻
に浸りながら、筆者は少し満たさ
れた気分になり仕事の後のこんな
時間も悪くないと、帰りのバスに
急ぎました。